

## 正統派関数

範囲：中 3 関数

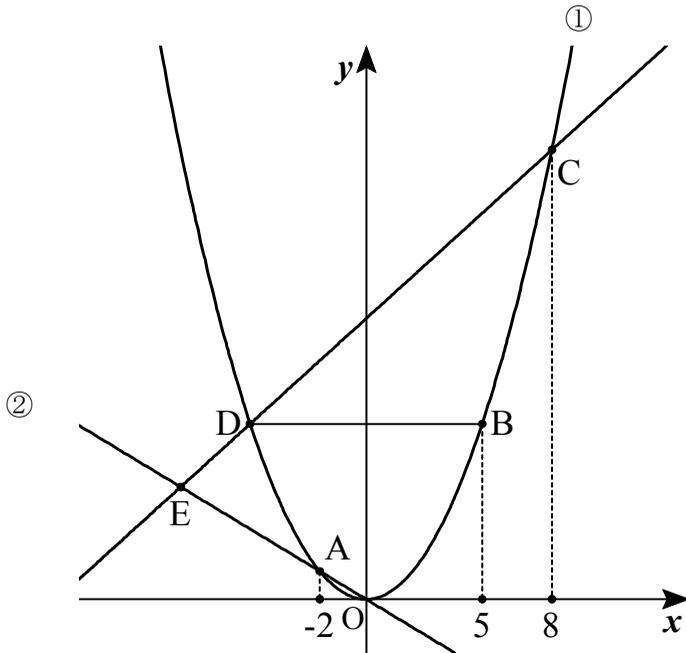
難易度：★★★★☆

得点

/10

出典：2018 年度熊本県 大問 5

下の図のように、2つの関数  $y=ax^2$  ( $a$  は定数) ……①,  $y=-\frac{1}{2}x$  ……②のグラフがある。点 A は関数①, ②のグラフの交点で、A の  $x$  座標は  $-2$  である。3点 B, C, D は関数①のグラフ上にあり、B の  $x$  座標は 5, C の  $x$  座標は 8 であり、線分 BD は  $x$  軸と平行である。また、点 E は関数②のグラフと直線 CD との交点である。このとき、次の各問いに答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めなさい。
- (2) 直線 CD の式を求めなさい。
- (3) 線分 CD 上に 2 点 C, D とは異なる点 P をとる。 $\triangle EAP$  の面積が  $\triangle ABD$  の面積と等しくなるときの P の座標を求めなさい。



**【解答解説】**

(1) (3点)

②に  $x = -2$  を代入し,  $A(-2, 1)$  これを,  $y = ax^2$  に代入し,

$$a = \frac{1}{4}$$

(2) (3点)

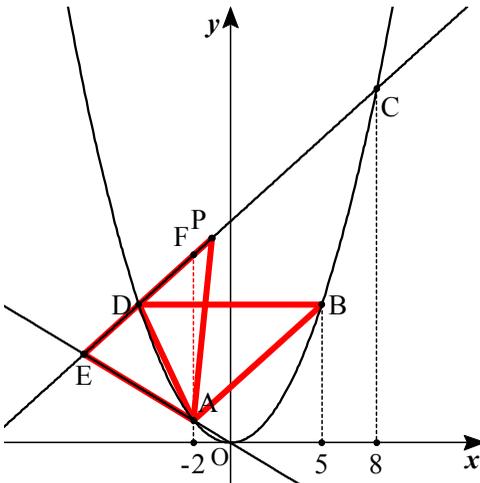
$y = \frac{1}{4}x^2$  に,  $x$ 座標を代入し,  $B(5, \frac{25}{4})$ ,  $C(8, 16)$  また,  $D(-5, \frac{25}{4})$

直線  $CD$  は, 傾きが,  $(16 - \frac{25}{4}) \div (3) = \frac{3}{4}$  なので,  $y - 16 = \frac{3}{4}(x - 8)$

$$CD: y = \frac{3}{4}x + 10$$

(3) (4点)

(解答例1 正統派)



$E$  の座標は, 直線  $OE$  と直線  $CD$  の式を連立した方程式を解いて,

$E(-8, 4)$

$\triangle ABD$  の面積は,

$$\frac{1}{2} \times 10 \times \left(\frac{25}{4} - 1\right) = \frac{105}{4}$$

$P$  の  $x$  座標を  $t$  とする。

点  $A$  から  $y$  軸に平行な直線を引き,  $EC$  との交点を  $F$  とする。

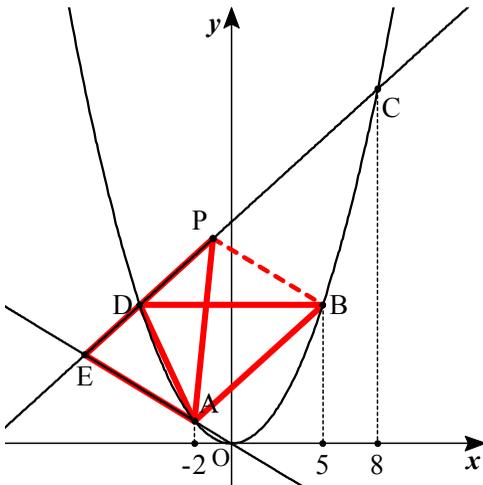
$F(-2, \frac{17}{2})$  となる。

$$\triangle EAP = \triangle FAE + \triangle FAP$$

$$= \frac{1}{2} \times \frac{15}{2} \times (6 + 2 + t) = \frac{105}{4} \quad \text{この方程式を解いて, } t = -1 \quad \mathbf{P\left(-1, \frac{37}{4}\right)}$$

(解答例 2 ダークホース)

直線 AB も傾きが、 $\left(\frac{25}{4}-1\right) \div (7) = \frac{3}{4}$ なので、 $AB \parallel DC$ である。



等積変形の考えから、  
 $\triangle ABD = \triangle EAP$  のとき、  
 $\triangle EAP = \triangle ABP$  であるから、  
このとき、四角形 ABPE は平行四  
辺形となる。

よって、 $BP \parallel AE$  なので、

B を通り傾き  $-\frac{1}{2}$  の直線は、

$$y = -\frac{1}{2}x + \frac{35}{4}$$

この直線の式と、直線 CD の式を連立して、

$$\begin{cases} y = -\frac{1}{2}x + \frac{35}{4} \\ y = \frac{3}{4}x + 10 \end{cases} \quad x = -1, y = \frac{37}{4} \quad \mathbf{P\left(-1, \frac{37}{4}\right)}$$

**【コメント】**

どちらが想定解答でしょうか？

**【作成】**

高校入試 数学 良問・難問 <https://hokkaimath.jp/>